

「頭が良い人」のたった一つの条件



視点を操る者が、  
世界を操る。

具体と抽象 1章 | TAOISM



# 具体と抽象を 自由に往復できる者



「TAOISMでは  
こう定義する。」



「ぐたい…と、  
ちゅうしょうの  
往復!?!」



価格!  
人!

価格! 数字! 人! 混雑!

VS



パターン!  
抽造!

本質!

構象!

【具体とは?】  
目の前の事実・数字・行動・  
現象。触れる情報。

【抽象とは?】  
構造・パターン・本質。  
目に見えないルール。

具体的!

- 売上100万円
- 客数50人
- 単価2000円

事実!

抽象的!

- 回転率で勝っている
- 導線設計が優れている
- ターゲットが明確

構造!

# 具体だけ人間



作業はできるが、  
応用が効かない!

# 抽象だけ人間



語れるが、  
結果を出せない!

# 往復マスター



本質は  
「具体→抽象→具体」  
の往復にある!

# ① 具体を見る

立地・価格・  
客層・導線  
を見る。

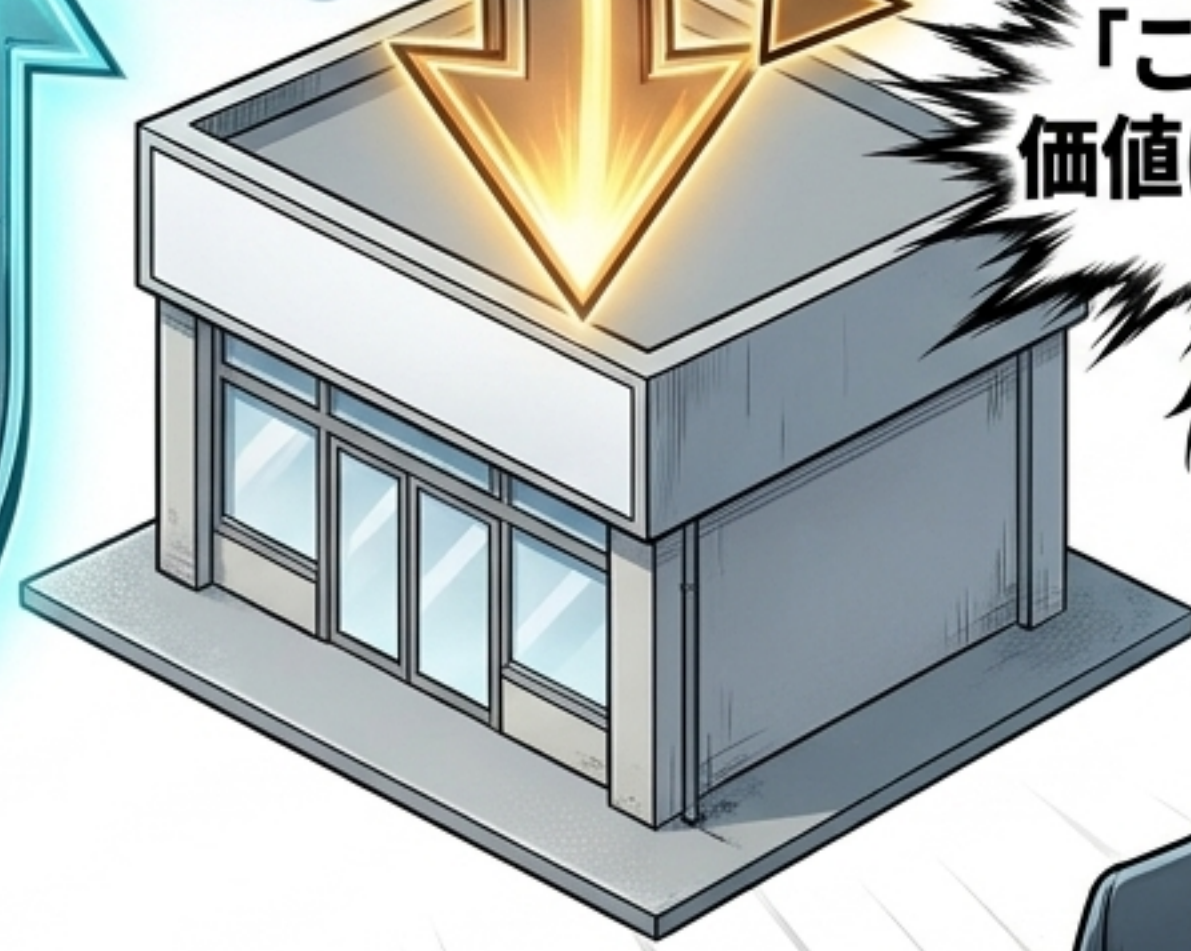
# ② 抽象化する

X-Ray  
「ターゲット特化  
×  
回転率最大化」  
という本質を抜き出す。

# ③ 具体に落とす

その構造を  
「自分のビジネス」に  
移植・応用する！  
ここで初めて価値になる。

「ここで初めて  
価値になるのか！」



## 鍛える力①：分解する力



そのまま理解せず、砕く！

「売上」→「客数×単価」

「人気」→「立地×価格×接客×世界観」

## 鍛える力②：関係を見る力



単体で見ず、差を見る！

「なぜA店は流行り、B店は潰れる？」

差分にこそ本質がある。

### 鍛える力③：一言で言う力



# 本質

長く語るな。言い切る！  
「この店は『回転率ビジネス』だ」  
「あの人は『承認欲求ドリブン』だ」

### 鍛える力④：再現する力



成功を分解し、移植する。  
これができれば、成功は  
「再現可能」になる！

# 道場の日常稽古

特別な勉強は不要。  
「なぜ好きか」を分解する。  
今日を「一言」でまとめる。  
この繰り返し。  
この繰り返し。

## これから価値が落ちるもの

計算・整理・最適化  
(これらはAIがやる)



## 人間に残る価値

問いを立てる力・意味を創る力  
視点をズラす力



つまり、具体と抽象の往復そのものが  
人間の価値になるのだ。

TAOISMでは思考をこう捉える。  
意図的にピントを合わせる能力。

ズームイン  
(具体)

正解がなくても、  
動けるようになる。

これを操れば、  
迷いが減り、  
判断が速くなる。

ズームアウト  
(抽象)

具体と抽象を操るとは、「世界の解像度を上げること」。

思考を整え、視点を整える。

最後に。今日の自分の行動を、一言で表すなら何ですか？  
その一言が、あなたの思考を変えます。